

2月11日 研修医 Y先生

テーマ 「JTAS」

Japan Triage and Acuity Scale

より緊急度の高い患者の診療を先に行い、患者の
状態が悪化する危険性を減らす

Take Home Message

診察前トリアージを行うことで、優先的に緊急度の高い患者に対する配慮ができる

蘇生 (Blue)	直ちに診察、治療が必要	心停止 虚脱持続 重症外傷 高度の意識障害 重症な呼吸障害 など	ケアの継続
緊急 (Red)	10分以内に診察が必要	心原性胸痛 重症な体温異常 激しい頭痛、腰痛 中等度の意識障害 けうつ、自殺行為 など	15分毎の再評価
準緊急 (Yellow)	30分以内に診察が必要	症状のない低血圧 虚脱後（意識回復したもの） 変形のある四肢外傷 中等度の頭痛、腰痛 活動期分娩 など	30分毎の再評価
近緊急 (Green)	1時間以内に診察が必要	原発病発症 縫合を要する創傷（止血あり） 不穏状態 など	1時間毎の再評価
非緊急 (White)	2時間以内に診察	軽度のアレルギー反応 縫合を要さない外傷 処方、検査希望 など	2時間毎の再評価